**令和3年4月21日施設ケアマネジメント部会研修　アンケート集計**

アンケート回収件数　27人

【ケアマネ経験年数】

5年未満　(5人)　　10年未満　(9人)　　15年未満　(8人)　　15年以上　(3人)　　未記入　(3人)

主任ケアマネである　(14人)　　　主任ケアマネでない　(10人)　　　未記入　(3人)

【研修テーマに対する満足度】

とても良い(10)　　良い(11)　　やや良い(4)　　普通(0)

やや不満(0)　　不満(0)　　とても不満(0) 未記入(2)

【研修時間】

とても短い(0)　　短い(2)　　やや短い(5)　丁度良い(14)

やや長い(3)　　長い(0)　　とても長い(0) 未記入(3)

【研修開始時間に対する満足度】

とても良い(5)　　良い(10)　　やや良い(0)　　普通(5)

やや不満(3)　　不満(3)　　とても不満(3) 未記入(2)

【オンライン研修について】

とても良い(7)　　良い(14)　　やや良い(2)　　普通(2)

やや良くない(0)　　良くない(0)　　とても良くない(0) 未記入(2)

【そう感じた理由】

資料も見易くて要点が理解出来るように工夫されており、とても丁寧な説明で勉強になりました。

オンラインでは移動時間短縮出来るので、とても助かります。有難うございました。

集合研修では感染のリスクがあることや移動時間の短縮があり、有効的であると思いました

改正に添った形でとても参考になりました。

古本先生の講義分かりやすかったです。参考になること多く例えば、入所一ヶ月のカンファレンス時①入所後の家族の変化をたずねる。②ご自宅で介護を行いたいというご意向はありますか？早速使わせて頂きました。見えていなかった家族の思いや入所者の背景など見得てきました。

移動時間がないこと。講師の先生をはじめ、皆さんの顔を見て学べる事。

ある程度時間のかかる研修では、多少早めに開始し、せめて20時前に終了出来れば、気分的にも明日の仕事に疲れが残りにくいように思いました。

今はコロナ禍なので、感染の問題からオンライン研修が、安全に受けられる。リモートでも画面には受講者の顔が写り、つながっていると感じられるのが良い。移動の時間が短縮できるので、夜間の時間に研修がうけられるので、業務に支障をきたしにくい。

オンラインで研修を受けるのは初めてだったので、スムーズにできるか心配でしたが、皆様の様子も分かり話もしっかり聞きとれて内容も分かりやすく説明して頂き良かったです。

会場までの移動時間もないので時間も有効に使えて良かったです。

自分の役割が良く分からなくなることがありますが、施設ケアマネの役割を整理することができて良かったです。役割を意識して、施設の状況に合った役割分担を考えていきたいと思います。

初めはとても不安に思いました。今もあまり自信はありませんが最初ほどのドキドキ感はなくなりました。また何回か経験していけば大丈夫かなと思っています。研修会場までの移動距離や肉体的な疲れもないので良いと思います。

日中の研修時間だと、相談員兼務となる為、参加できないから夜の研修はありがたい。

移動時間のロスがなく、仕事をやり終えてから参加することができました。古本先生の講義が聞きやすく、私はヘッドホンを利用して受講していますので、自分だけに聞こえてくる講義となり集中することができました。慣れることが必要だと痛感しているアナログ私ですが、オンラインでの研修参加は楽しみになっています。これからも、積極的に参加させていただきます。

現在のコロナ禍において、集合研修の形式は感染リスクもある為、オンライン研修の形式で良いと感じます。また、集合研修の場合は会場までの移動時間も考慮に入れなければならないので、業務終了後にでも参加できるオンライン研修は時間を有効に使える意味でも良いと感じます。

研修内容が多岐にわたるため、時間が足りないと思いますが、zoomで聞いているだけだと次男が長く感じます。

だんだん、オン研修にも慣れてきた為、精神的にも余裕がでてきたように思います。

入会後事前に資料を送ってもらい、目を通していたので、理解しやすかった。最初に「施設ケアマネの立ち位置」の考え方から説明があったので、気づきがたくさんあった。関連付けて、自身の立ち位置でできるヒントがあった。多面的に多い施設ケアマネ業務を、勤務時間内で充実させたい。研修開始時間は仕事を休まずに調整勤務にすることで参加しやすい。途中で休憩時間を入れたのが有難い。不慣れなオンライン研修だが、司会者の説明がわかりやすく、講師のお顔がよく見えて細かいところが理解しやすかった。

研修はほとんどズームになってきているので、業務後の開始時間もちょうど良いと思います。

古本先生の講義はとてもわかりやすく、勉強になりました。だからこそ、今度は時間をかけてしっかりと学びたいと思いました。機会があれば、是非お願いします。

今後もオンライン研修には積極的に参加していきたいと思います。

自宅で参加できる事はとても有難いと思います。ただ、対面と比べると、人との距離を感じました。

コロナで仕方がないがやはり対面で研修を受けたい。

密を避けた環境で行えるオンライン研修は安心して参加できるのでとても良いです。

今まで日中の研修もありましたが時間帯的には参加しやすかったです。

今後日中の時間での開催も入れ込んでくださると助かります。

回数を重ね慣れては来ましたが、個人的に会場の雰囲気の中での研修のほうが好みのようです。画面越しの研修に、まだ違和感を感じているようです。

幅広い内容を簡潔にまとめて下さり短い時間に知識を得ることが出来ました。

Web研修も資料を一緒に準備してくださったので分かりやすかったです。もっと聞きたいと思いました。

【取り上げてほしいテーマ、その他意見、要望等】

グループワークをするなどの機会が得られるとより学びを得ることができるのではないかと感じました。

今後業務に活用でき、人材育成に有効的であると思いました。

これからも参加させていただきたいと思います。ありがとうございました。

ケアプラン作成に、時間を要しています。転倒し骨折など、大きな変化ではプラン変更しますが、どのぐらいの変化で変更するのでしょうか

コロナで面会、面接等に制限が有る中、御家族様の思いをどのように知ることが出来るか、在宅復帰を進めている中、外泊訓練等できず、ご家族様の不安等あり施設ケアマネとしての役割を見直す時期なのか？

研修というより、他施設のコロナでの対策や取り組みを教えていただけるとありがたいです。

施設ケアマネの業務について、基準に示されていることを改めて認識出来ました。今一度ケアマネジメントの始まりの聴取に力を入れてみたい事と、あまりありませんが、居宅への退所や他の施設に転所される時には、繋がりを念頭に置いてまとめたものをお渡しするよう努力しようと思いました。又コロナ対応のケアプランと、改正に伴う指針の資料は大変有難いと思いました。

今回の研修は幅が広くボリュームがあり、駆け足での内容だったので、一つ一つテーマを絞って、深められたられる研修をおこなって欲しい。

古本先生の講義は、とても聞きやすく、時にはユーモラスに楽しく、そして資料が分かりやすいので、講義の後にも活用できるので、本当に充実した有意義な研修になりました。このような素晴らしい研修をもっと多くのケアマネージャーが受けられたら、施設のケアマネのスキルも上がり、施設で生活する利用者様がより質の高い生活へつながっていけると思います

ACPについて。

本人の意向を尊重したいが、本人意向に沿わないことが多々ある状況で心苦しい。ＡＣＰを施設で実際にどう活用していけばいいのか。コロナ禍で面会もできず、入所してから一から話をするのではやりにくいと感じる。元気な内から行うことが勧められているが、在宅ではどのように行っているのか。居宅ケアマネはどう介入しているのかを知りたい。その上で連携できるようになればと思う。継続性が重視されている為、在宅から継続して施設でも行っていけると良いと思う。

ケアプランのたてかた……施設の場合どんなところに着目したり考えていけばいいのかいつもおなじような内容になったり使う語彙が決まってきたりしていき詰まっています。

支援経過記録の内容やあり方。他施設では、相談員との記録の共有をどのようにしているのかを知りたい。施設職員にケアプランをより身近に感じてもらえる方法を知りたい。

古本先生の今回の資料を活用して、施設ケアマネジメントの講義を受講したいです。

古本先生の研修をシリーズ化して欲しい。

特に、コロナ禍の中の感染症、地域、社会との関わり、家族支援等のニーズに対するケアプラン作成を重点的にした内容の講義を受講したいです。よろしくお願いします。

困難事例等の利用者について、どのうようなケアプアランを作っているのか参考にする機会などがあればいいなぁと思います。

施設ケアマネ実務　：　作成している書類の種類など

居宅ケアマネに長い間携わっている為、施設の事がほぼわからずに業務にあたっている現状です。

今回は、とても勉強になりました。また、居宅ケアマネにも関係する話もあり、わかりやすかったです。

ありがとうございました。

守秘義務でお願いしたい。率直に…なぜ介護支援専門員は国家資格にならないのか。なぜ兼務して、なおかつ人手不足に介護現場に借りだされているのに処遇改善手当てがつかないのか。なぜ事務所の窓口に座っているので、電話対応、業者・他の事業者（デイ２か所、訪問、居宅）や、雑務をしているのに暇そうに見られているのか。なぜ居宅のケアマネから「施設ケアマネは大変そう」と言われるのか。上司、生活相談員が短期間で辞めてしまう、踏み込んだ相談ができない。なぜ生活相談員業務（短期入所含む）、営業、入退所・事故・病院受診・苦情・未収金・各会議・災害・新型コロナウイルス感染防止対策等、対応することで本来のケアマネ業務ができないのか…。時間の使い方や、自身の能力のなさに卑屈になる。目前のことを優先順位つけて行っているのが現状だ。これらに何かしらの助言いただけると有難い。幸いなことに、一月より職務内容を理解している生活相談員が入職したので、こんなにも仕事がスムーズにいくのかと驚き助かっている。そんな時に今回のオンライン研修を受けたので、特養の内面が見えたのがよかったと思う。目標立てる大切さを学んだ。

一昨年、静岡会場の施設ケアマネ研修でICFによるケアプランの立て方を学んだ。施設サービス計画書を立てるのに、居宅ケアマネ向きの冊子を活用している。実情に合った施設ケアマネ用の冊子を作ってほしい。

施設ケアマネは、入所に空きが出ると埋めなければならない。縛りのある中、全国特養介護分布の平均は介護4以上だ。いろんな事情がありプ、レッシャーとストレスが重なる。施設ケアマネならではの苦労があるはずなので、意見交換の場が持てるとよいと思う。今回、施設ケアマネの入会を勧めてくれた方に感謝している。

施設ケアマネの兼務の状況や細かい法規則の中での業務がわかり参加させていただきよかったです。

 施設の加算や背景を知ることが出来、勉強になりました。

介護度の重い人が在宅で過ごすことが難しくなってきており、担当し暫くすると入居・入所の検討になる事が多いです。連携が取りやすい施設とそうでない施設が、割とはっきりしていると感じます。居宅側に求められることや施設に求める事を知って、うまくつなげられればいいなと思います。

前回、正しいケアプランの作成法についてを希望したところ、今回資料を添付していただき本当にありがとうございました。他の職員も含め、今後の学びに活かしていきたいと思います。

ありがとうございました。

看取りについて

意見、情報交換できる交流会（同じ施設のグループや居宅事業所とのつながりを広げていける。

今回は制度改正が中心でしたが、マネジメントについても学べる機会があれば有難く思います。

施設のケアプラン

社会資源の活かし方

居宅のケアマネという立場で参加させて頂きました。

取り上げて欲しいテーマではありませんが、以前から施設ケアマネさんが行うケアマネジメントに関心があります。在宅では都度変化に応じたケアマネジメントを行っていきますが、施設という環境の中でのアセスメントやプランの作成及び見直し・入居者様との関り等、在宅との違いをお伺いしてみたいです。

施設ケアマネジメントにおける社会資源の活用について。ご家族様との関わりについて、後見人、補佐人、家族のいない方、身寄りのない方の支援をしてくださっている方との連携について、施設ケアマネジャー同士たくさんお話しできたら嬉しいです。悩みや不安を共有してもらいたいです。

アンケートにご協力いただいた皆様の声が率直に伝わるよう、ほぼ原文のママに掲載させていただきました。